

## 事業展開

## 医工連携・ヘルスケアビジネス事業化推進サービス

希少人材が事業化志向の医工連携を後押しします。2020年はCOVID-19対策品を自ら考案・開発し事業化、黒字となり納税に至る商品も創出しました。

医療従事者(有資格者)として臨床経験があり、企業での従業経験があり、医工連携を生業として企業や国家機関で常勤職員として雇われていた実績があります。

医療界と産業界の境界が当社の専門領域です。3D造形やプログラミングが内製でき関係者の相互理解や共感を得るためのプロトタイピングを実践しています。

医科への覆面調査や事業性調査などの実績多数、関連のAMED事業も受託しています。研究助成や補助金獲得に向けた体制構築や申請書作成も実績があります。

## 医療BCP・停電BCP策定支援

BCP: Business Continuity Plan

脅威に直面し危害を受けても操業停止が選択できない医療では、事業を止めないための計画を策定する必要があります。多数の弱者を守り抜く計画が求められます。

当社では『今日から使えるBCP』を目指し、姑息的手段やルール逸脱があっても診療継続を重視するGOA(目標志向活動)を推進しています。

院内WGの立ち上げから、BCP骨子案の作成、院内コンセンサスを得るための準備、臨時組織図や掲示物など細かな事に至るまで当社のサポートは行き渡ります。

当社ではBCP策定後のマネジメント(BCM)を重要視し、個人スキルとチーム総力の向上を目指す人材育成や合同演習など策定後のサポートを充実させています。

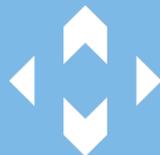
## 医療機器安全管理・医療機器設備同時管理

- 中小規模医療機関向け -

看護師らが片手間でも出来る簡便な機器管理体制の構築や運用をサポートします。病院ME室の開設や技士長経験はありますが、保守点検の技術提供よりも安全性の維持向上が医療安全上の課題であり、目標であると考えています。

日々の管理は医療機関様で内製化して頂き、保守点検計画策定や院内研修実施など専門的な知見が求められる部分はスポットコンサルとするサービスを提供しています。リモート相談や定期訪問などを包含する年間契約サービスも提供しています。

ME機器と電気設備は緊密な関係ですが一元管理されているケースは稀です。当社はME機器と電気設備の両方の実務経験に基づく助言や支援を行っています。



## 会社概要

商号	NES株式会社(エヌイーエス)
代表者	代表取締役 西 謙一 (登記簿上は稲垣謙一)
所在地	兵庫県伊丹市野間5丁目10番13号 (〒664-0873)
設立	2015年4月16日
事業	医工連携事業化支援、医療BCP策定支援、医療機器安全管理支援、ほか
業許可	一般用・自家用電気工作物登録電気工事業者 (兵庫県知事第300333号)
ウェブ	<a href="https://www.24med365.net">https://www.24med365.net</a> / <a href="mailto:info@24med365.net">info@24med365.net</a>



## 周辺活動

## 3Dプリンタと工作

- DX推進(1) -

2017年に3Dプリンタを導入し医工連携のフィジビリティを高めています。3D造形品がそのまま課題解決策となる場合もあります。

原理モデル、機能モデル、形状モデルなど実体モデルを造形し意見交換や実地評価をしています。3D設計図も内製化し、切削工具なども併用して迅速なプロトタイピングを実現しています。

## コンピュータプログラミング

- DX推進(2) -

1980年代から培ったプログラミング技術は2020年を過ぎた今も生きています。

医療安全や災害対策などでソフトウェアの無償提供や共同研究の実績が多数あります。

ファイル整理やパスワード自動生成など些細な事ではあるが繰り返される業務を支援するソフトウェアを自ら企画し、プログラミングし、無償で提供しています。

## 帰宅難民シェルター(帰宅困難者収容施設)

- 危機管理戦略拠点 -

災害が起こらずとも帰宅難民は発生します。近年は予防的に計画運休も実施されます。

狭い事務所ですが帰宅難民向けに開放し、雨風をしのげる部屋と寝袋を袋を提供しています。

2016年の熊本地震の際には、勤務先や自宅が大きく損傷した医療従事者向けの疎開先として利用者募集を申し出ました。互助の精神に基づき、自助のための整備した環境を提供しています。

## 療養住環境最適化・強靭化

- 安息の尊厳の空間 -

病院は専ら療養のための環境ですが、在宅医療では生活や社会など療養以外の領域と関わります。私たちは療養空間と居住空間の両立した『療養住環境』の最適化と強靭化に取り組んでいます。

生きがいを持ち、家族や友人と交流を持ち、人間らしくい厳ある療養生活を送る事を第一に考え、更に防犯性や防災性を高め、非常時でも避難せずに居られる強靭な住環境づくりを研究しています。